

車種別環境情報 SUBARU XV HYBRID

車種		SUBARU XV HYBRID			
グレード		HYBRID 2.0i EyeSight	HYBRID2.0i-L EyeSight		
基礎情報	車両型式	DAA-GPE			
	エンジン	エンジン型式	FB20		
		総排気量 (L)	1.995		
		種類	水平対向4気筒 2.0L DOHC16バルブ デュアルAVCS		
		使用燃料	レギュラーガソリン		
		最高出力 {ネット} [ kW (PS)/rpm ]	110 (150) / 6000		
	最大トルク {ネット} [ N・m (kg・m)/rpm ]	196 (20.0) / 4200			
	駆動装置	駆動方式	AWD		
		変速機	CVT		
	車両重量 (kg)	1510	1520	1540	
燃料消費率	JC08モード燃費値 (km/L) (国土交通省審査値) <b>JC08モード</b>	<b>20.4</b>	<b>20.4</b>	<b>19.2</b>	
	JC08モードCO2排出量 (g/km)	114	114	121	
	平成27年度燃費基準達成レベル	燃費基準+20%達成	燃費基準+20%達成	燃費基準+20%達成	
	平成32年度燃費基準達成レベル	燃費基準+10%達成	燃費基準+10%達成	燃費基準+10%達成	
排出ガス	適合規制	平成17年規制			
	試験モード	JC08CH			
	低排出ガス車認定レベル	平成17年基準75%低減 (☆☆☆☆)			
	基準値 (g/km)	CO	1.15		
		NMHC	0.013		
NOx		0.013			
参考	グリーン購入法適合	○	○	○	
	エコカー減税対象車	◎	◎	◎	
	グリーン税制対象車	◎	◎	◎	
	九都県市低公害車指定	H21超低公害車	H21超低公害車	H21超低公害車	
騒音	適合規制	平成10年規制			
	加速騒音規制値 (dBA)	76			
エアコン冷媒の種類(GWP値注1)、使用量	代替フロンHFC134a(1430注2)、475g				
車室内VOC	自工会目標達成(厚生労働省室内濃度指針値以下)				
環境負荷物質削減	鉛*1	自工会2006年目標達成(96年時点の1/10以下)			
	水銀*2	自工会目標達成(2005年1月以降使用禁止)			
	六価クロム	自工会目標達成(2008年1月以降使用禁止)			
	カドミウム	自工会目標達成(2007年1月以降使用禁止)			
自工会目標適用除外部品	*1:鉛バッテリー(リサイクル回収ルートが確立されているため除外) *2:ナビゲーション等の液晶ディスプレイ、コンビネーションメーター、HIDヘッドランプ、室内蛍光灯(交通安全上必須な部品の極微量使用を除外)				
環境への取り組み	リサイクルしやすい材料の使用	バンパー、インネ、ドアトリム等にリサイクルしやすい熱可塑性樹脂を多用			
	再生材の使用	一部の樹脂部品に市場回収リサイクル材を、防振防音材に衣類縫製端材・故紙を再利用			
	材質表示	100g以上の樹脂部品、200g以上のゴム部品に材質表示			
	解体性を考慮した設計	リヤゲートの取り外し容易化、バンパーの材質を取り外し前に確認できる位置に表示			
	環境負荷物質使用状況等	鉛	使用部品:電子基板・電気部品のはんだ、圧電素子(PZTセンサー)等		
水銀		一部適用除外部品(HIDヘッドランプ)を除き、切り替え済み			
六価クロム		代替済み			
カドミウム		代替済み			

\*: 〃付の数値は、インテリジェントモード時の数値。

■CO2排出量は燃費からの換算値 ■燃料消費率は気象、道路における交通の混雑の状態、運転方法、習慣、整備状況およびその他の状況に応じて異なります

注1 GWP: Global Warming Potential(地球温暖化係数)

注2 改正フロン法において、カーエアコン冷媒は、2023年度までにGWP150以下(乗用車における国内向け年間出荷台数の加重平均値)にすることを求められています

(2016年9月更新)